

# Natural Disasters and Agricultural Systems

## in Haor Region of Bangladesh:

### Looking through the Lens of Flood

2023年12月10日 (日)

14:00 - 15:30

場所：対面（東京外国語大学 研究講義棟 208教室） & オンライン（Zoom）

講演者：Dr. Md. Rashedur Rahman（バングラデシュ農科大学/教授）

言語：英語

参加費：無料

参加を希望の方は下記のQRコードまたはURLより事前登録をお願いします。

<https://forms.gle/GPcVnbF82jAb6M7eA>（申し込み締切 12月8日）

お問い合わせ：findas\_office@tufs.ac.jp

東京外国語大学 南アジア研究センター



近年のグローバルな環境問題において「気候変動」、特に洪水災害が大きな関心と注目を集めている。バングラデシュの国土の80%以上が氾濫原で、「気候（変動）難民」という言葉に象徴されるように洪水が特に大きな社会問題になっている。しかしながら、バングラデシュには、水位変動（洪水）というローカルな自然現象を、単なる災害として抑え込もうとするのではなく、周期的な洪水災害を避けつつも、水位上昇期から利水するなどの「恵み」を引き出そうと対応（適応）してきた歴史も持っている。このセミナーでは、バングラデシュのハオール地域における洪水の性質、農業への影響、洪水発生年ごとの被害の強さ、洪水管理におけるさまざまな組織の役割、および洪水の効率的な管理のためのいくつかの推奨事項などについて扱う。ハオール地域の定期的な大規模洪水には、農業実践と住民の生計向上のための計り知れない機会が秘められているという観点から、この地域の効果的な洪水管理に関する最新の研究成果を紹介する。